

「必ず投票に行きましょう」

# 加古川南高生が声で啓発



マイクに向かい、衆院選の投票を呼び掛ける加古川南高校放送部員＝加古川市加古川町粟津

19日公示、31日投開票の衆院選に向け、加古川南高校(加古川市加古川町友沢)放送部の1年生4人が11日、投票を呼び掛ける啓発用音声収録した。音声は19、31日、加古川市内の各公民館や市選挙管理委員会の公用車から流すほか、市のホームページ上で聞くこともできる。

市選管が若年層を含めた投票率アップを目指し、選挙の際は市内の高校に啓発の協力を求めている。収録はコミュニティFM局などを運営する「BAN-BANネットワークス」(同市加古川町粟津)で実施。生徒は順番にマイクの前に座り、同社ラジオ制作担当者の助言も受けながら、期日前投票の会場案内や、投票日用に「必ず投票に行きましょう」といった音声を

## 2021衆院選

# 問う

兵庫10区

吹き込んだ。

西山佳那さん(15)は「標準語を耳に慣れさせるためにニュースを聞いていると、世の中のことがだんだん分かってきた。音声を聞いた人には、投票日に予定があっても期日前投票に行つてほしい」と話した。

(広岡磨璃)